

はなわ

2018 3

平成30年3月1日
No. 652



え？この中身なに？

笹原小学校6年生が保護者や先生へ感謝の気持ちを伝える「感謝の会」が、平成30年2月20日（火）に同校で行われました。6年生11人が、この日のために一生懸命準備したゲームやプレゼントなどで、みんな大盛り上がり。先生や保護者からも、子どもたちにメッセージが送られるなど、会場はとても温かい空気に包まれました。

Contents (主な内容)

町がウッドスタートを宣言	…… P 2～5
地域おこし協力隊通信	…… P 6
広がっています 介護予防教室	…… P 10～11

町が「ウッドスタート」を宣言

「木」と触れ合い豊かな心を育む町の実現へ

町は、面積の80%を占める森林を活用するとともに「木の町はなわ」にふさわしい事業を推進するため「ウッドスタート」を宣言しました。東京おもちゃ美術館と町の調印式が、平成30年1月22日(月)に埴農村勤労福祉会館で行われ、宮田秀利町長と馬場清副館長が宣言書と町の調印式にサインを交わしました。その後、平成29年4月から12月までに生まれた子どものうち、式に出席した4組に埴町誕生祝い品「花のつみき」が贈呈され、馬場清副館長による木育講演会が行われました。今後は、さらに木育事業を推進するとともに、木と触れ合い、豊かな心を育む町を目指します。

県内では3番目 全国でも35番目の宣言

埴町のウッドスタート宣言は、福島県内では、飯館村、国見町に次いで3番目となり、また、全国でも35番目という早さでの取り組みとなりました。

ウッドスタートとは、特定非営利活動法人「芸術と遊び創造協会」が展開する「木育」の行動プランのことです。木育により「木」を生活の真ん中に置いた子育て・子育て環境を整備し、子どもをはじめとする全ての人が、木の温もりを感じながら育つ。

がら、楽しく豊かな暮らしを送ることが期待できます。また、子どものころから木と身近に触れ合うことで、人と木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育むことができます。

木のまち「はなわ」をPR

埴町は、面積の80%が森林で、その雄大な山々は、我々の暮らしにかけがえないものとなっています。その豊富な森林を子育てに活用し、木育を推進するために、ウッドスタートを宣言しました。調印式では、



サインを交わした宣言書を手にする東京おもちゃ美術館の馬場清副館長(左)と宮田秀利町長。県内では、3番目のウッドスタート宣言となりました。

宮田秀利町長が「町の豊かな森林資源を生かした町づくりを推進したい」とあいさつし、馬場清副館長が「木の温もりを感じ、木のおもちゃでたくさん遊んでください」と呼びかけました。

花をモチーフにした 誕生祝い品「花のつみき」

ウッドスタート宣言の後、平成29年4月から12月までに生まれた子どものうち、式に出席した4組の家族に、埴町誕生祝い品「花のつみき」が贈呈されました。このつみきのお



出席者に埴町誕生祝い品「花のつみき」が贈呈されました

Wood Start

埴町 × 東京おもちゃ美術館

interview



式に出席し埴町誕生祝い品を贈呈された
①児玉瞳さん(上流井)
②二葉ちゃん
③律くん

本物の「木」に触れ合う機会があまりないので、こういった木のおもちゃは、とてもうれしいです。この子たちも、これから埴で育っていくので、木に触れ合い、温もりを感じながら育ってほしいです。

もちは、ダリアやツツジなど、町の顔とも言える豊富な花をモチーフに、デザイナーの宮崎剛さんの手によりデザインされ、県産材のヒノキで作られたおもちゃです。小さな赤ちゃんから大きくなって遊ぶのもであり、中心には思わずニコリしてしまう「笑顔」のピースがアクセントとなっていて、花びらの規則正しく、かつ、柔らかな曲線を取り入れたかわいらしいデザインに仕上がっています。
なお、今後生まれてくるお子さんには、定期検診時に贈呈する予定となっています。



調印式に参加し「埴町誕生祝い品」を贈呈された皆さん（前列）



閉式後、馬場清東京おもちゃ美術館副館長が「木育講演会」を開催。町議会議員をはじめ、林業・子育て支援関係者など多くの方が聴講しました。

今日がひとつのスタート

「木育」は北海道で生まれた言葉です。木と触れ合い、木に学び、木と生きることで豊かな心を育ててほしい。今日ウッドスタート宣言をしましたが、埴町がこれをきっかけに何をやるのかがとても大切。全国的にも、産・官・学がそれぞれの分野でさまざまな取り組みを行っています。木を使った子育て支援や木を使う取り組みを一緒に進めていきたい。そういった事業をひとつのきっかけに、埴町にある資源や人を巻き込むことで、それが地域の活性化につながると思います。できれば、今日という日が何年か後に「あの日をきっかけに変わった」と言われるような記念日になることを期待します。

「議」の開催や木育インストラクターの養成、子育てサロンの充実などを図ります。町ぐるみで「木」の関わりを深めることで、温かみのある豊かな心を育むことができる町の実現に向けて「木育」に取り組みます。

問い合わせ

健康福祉課 福祉係

☎ (43) 2115



▲埴町誕生祝い品

埴の「花」をモチーフにした「花のつみき」。県産材のヒノキを使用し、デザイナーの宮崎剛さんによりデザイン。丸い型に大小さまざまなつみきがあり、花びらピースの曲線を生かした積み方や子どもたち独自の自由な発想で遊ぶことができる。中心の「笑顔」のピースがアクセント。

展開予定の木育事業

◆誕生祝い品事業

地元の木工職員が地域木材で製作した木のおもちゃを赤ちゃんに贈呈する取り組み。埴町は「花のつみき」を贈呈します。

◆木育インストラクターの養成

木育のスペシャリストを養成する講座の開催。モノ（木のおもちゃ）と場所に加え、人（木育インストラクター）が、その地域で木とともに生きる方法を提案。

◆木育円卓会議

森林・林業・林産業に従事する人たちと、子育て支援関係者、自治体の担当者が一堂に会し、地域の木とともに生きる今と未来を「木育」という切り口で議論します。

◆木育キャラバンの開催

好評を得た「木育キャラバン」。木のおもちゃとの出会いの場であり、木の温もりや楽しさに触れる機会を作ります。

◆子育てサロン木育化事業

「木」をふんだんに活用した子育て環境を整備する取り組み。木の魅力と職人の技・美学が結集した子育てサロンを目指します。



埴町+木育=豊かな心 県内で3番目のウッドスタート宣言 今後の取り組みに期待

好評を得た
木育キャラバンはなわ

飯館村、国見町に次ぐ県内3番目となるウッドスタート宣言をした埴町。町では、これまでも木育事業を行ってきました。

木育を軸にさまざまな
効果が期待されます

ウッドスタート宣言をしたこと

で、町は今後、木育を軸にしたさまざまな事業に取り組む予定です。

ひとつは、今回の調印式で対象者に贈呈された「誕生祝い品」。子どもたちから木の温もりに触れることができるよう、新生児に対して県産材のヒノキを使用した誕生祝い品「花のつみき」を贈呈します。なお、今後は地元木工職人などと連携しながら「地元産のおもちゃ」として作製することで、地場産業支援の効果も期待できます。

そのほか、好評を得てきた「木育キャラバン」の開催はもちろん、森林・林業・林産業や子育て支援関係者などが一堂に会する「木育円卓会

来場者からは「ブロックなどで遊ぶことはあっても、木のおもちゃで遊ぶ機会は少ないので、とても楽しかったです」「普段はゲームなどで遊ぶことが多いけど、木のおもちゃ

が開催され、第1回を上回る、のべ1500人が来場し、数百種類の木のおもちゃで遊ぶ親子連れで賑わいました。

平成28年6月18日(土)・19日(日)には、埴町で初めてとなる「木育キャラバンはなわ」を開催し、町内外から2日間で、のべ1100人が来場しました。また、平成29年6月3日(土)・4日(日)には、第2回目となる「木育キャラバンはなわ」が開催され、第1回を上回る、のべ1500人が来場し、数百種類の木のおもちゃで遊ぶ親子連れで賑わいました。



平成30年4月から「県」も運営の担い手に
国民健康保険制度が変わります
制度の安定化のために
都道府県が責任主体に

国民皆保険制度を将来にわたって守り続けるために、平成30年4月からこれまで市町村で運営していた「国民健康保険」の運営に都道府県が加わることに



有村 **明** 希子 Arimura Akiko
のはなわ体験記

農業は「自然と共にある仕事」と改めて実感

埴町の皆さまこんにちは！
 地域おこし協力隊の有村です。今年も早いもので、もうすぐ3月になります。私たちは、今ダリアがお休みなので、のびのびと毎日を過ごしていきます（決して遊んでいるわけではありません…笑）。
 夏はよく働き、冬場はゆっくり体を休める。今のお仕事をしています。改めて農業は自然や季節と共にある仕事なのだとは強く実感します。

足を運んでこそ分かること

ダリアのシーズンはもちろん充実していますが、冬場には冬場にしかできないことがたくさんあります。私たちは、この時期をいろんな研修を受けたり、農家さんのお話を聞いたりする「勉強期間」にしています。その一環で、今月はさまざまところに足を運

埴町の自然や気候に目や耳を澄まし、町に合う植物を育てたい



研修では多くを学ぶことができました(㊟が有村さん)

ぶ機会がありました。その中で、特に印象に残っていたことが農協の花弁部会の方々と千葉県の花卉生産地に行ったことです。千葉県は、温暖な気候から花卉生産が盛んですが、その中でも湿地性のカラー生産が昔から有名です。埴町も、乾地性のカラーの生産地ですが、同じカラーでも全く違う見た目、性質をしていることに驚きました。何より「適地適作」とは言いますが、同じ日本でこんなにも気候が違い、育つ作物が違うのかということに改めて感動しました。

いよいよダリアの植え付けシーズン到来

私たちは、今ダリアという植物と向き合う機会をいただいています。もっと埴町の自然や気候に目や耳を澄まし、どんな植物があるのか、またどんな植物に向いているのかということにも目を向けたいと思います。

早いもので、来月はいよいよダリアの植え付けが始まります！ここまで寒いと春の訪れが待ち遠しい気もしますが、まだゆっくりしたいなあという気もします(笑)。徐々に早起きの練習も始めたと思います！

地域おこし協力隊通信

有村明希子さん(ありむら・あきこ)
 鹿児島県出身。東京都町田市のダリア園でダリアの魅力に触れ、埴町地域おこし協力隊となる。趣味は温泉めぐりと美術鑑賞。

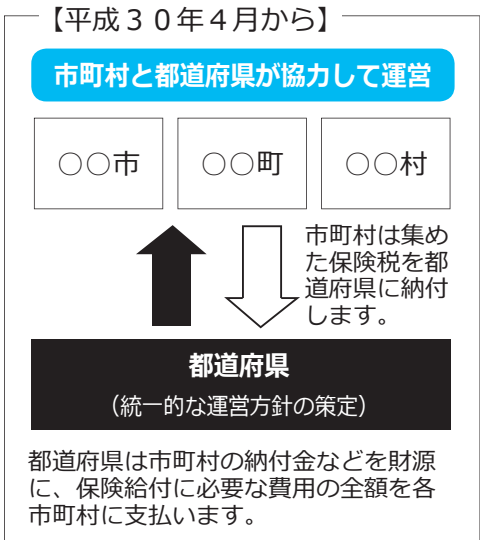
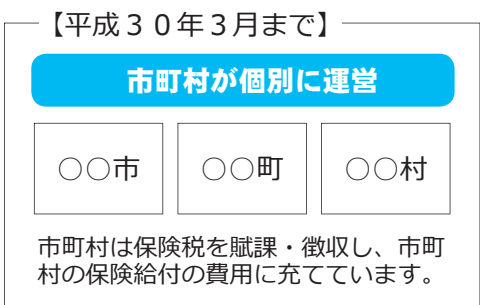
受診方法などは変わりません

国民健康保険の責任主体などの仕組みは変わりますが、医療の受け方は変わりません。また、被保険者証の交付や保険料の納付、保険給付の申請、各種届出の窓口は、これまでどおり市町村で行います。不明な点はお問い合わせください。

問い合わせ
 健康福祉課 国保係
 ☎(43) 2115

都道府県と市町村の役割分担の概要

	都道府県の主な役割	市町村の主な役割
財政運営	財政運営の責任主体	保険税などを都道府県に納付
資格管理	国保運営方針に基づき、事務の効率化、標準化、広域化を推進	地域住民と身近な関係の中、資格を管理(被保険者証などの発行)
保険料の決定・賦課・徴収	標準的な算定方法などにより、市町村ごとの標準保険料を算定・公表	標準保険料率などを参考に保険料率を決定・賦課・徴収
保険給付	給付に必要な費用を、全額、市町村に支払い	保険給付の決定
保健事業	市町村へ必要な助言・支援	きめ細かい保健事業を実施



- 〈制度改正後も変わらないこと(引き続き市町村で実施)〉**
- ◆国保の加入・脱退、被保険者証に関すること
 - ◆高額療養費の申請、葬祭費や出産育児一時金に関すること
 - ◆国民健康保険料の計算・納付に関すること
 - ◆特定健診などの保健事業に関すること
- 〈制度改正で変わる事〉**
- ◆国民健康保険の財政運営が都道府県単位で行われます
 - ◆資格管理が都道府県単位で管理されます
 - ◆被保険者証の様式が一部変更になる予定です(埴町は平成30年10月1日から新様式になる予定)
 - ◆高額療養費の多数回該当が都道府県内で引き継がれ、加入者の負担が軽減される場合があります。



1人で悩まず相談機関を利用しましょう

【県南保健福祉事務所 障がい者支援チーム】
☎0248(22)5649
(月曜から金曜・午前8時30分
から午後5時15分)

●心の相談(不安や孤独など)

●学生の方へ

●相談機関を利用しましょう

●チャイルドライン

☎0120(99)7777

(月曜から金曜・午後4時から

午後9時)

●24時間子どもSOSダイヤル

☎0120(0)78310

(休日24時間)

●友人、勉強、家庭のことなどで

悩みごとがある場合は、1人で頑

張らずに相談機関を利用しまし

ょう。

●心身に不調が続いていて、日常

生活に支障が出たり、過度の不安

を感じたりしてしまうときは、心

が疲れているのかもしれない。

悩みは、1人で抱えずに、相談し

ましょう。

●高年齢者の相談(家庭や老後の不安など)

●福島県高年齢者総合相談センター

☎024(524)2225

(一般相談：月曜から金曜・午

前9時から午後5時)

(法律相談：月曜から金曜・午

後1時30分から午後3時30分)

●消費生活の相談(多重債務など)

●福島県消費生活センター

☎024(521)0999

(月曜から金曜・午前8時30分

から午後5時15分)

●法律相談(借金、相続など)

●法テラスサポートダイヤル

☎0570(078)374

(月曜から金曜・午前9時から

午後9時)

※土曜は午後5時まで

●問い合わせ

健康福祉課 健康推進係

☎(43)2115



平成29年度
定期監査の
結果を公表
します

改善を促し
より一層の効率化を

平成29年11月9日から同30日
までのうち10日間、平成29年9
月末現在の状況について、定期
監査を実施しました。監査対象
は、町長部局、教育委員会部局
をはじめ、工事現場や財政援助
団体(埴町社会福祉協議会、(株)
埴町振興公社、一般財団法人天
領の郷はなわ、埴町観光協会、
埴町商工会、はなわスポーツク
ラブ)などで、その結果、12項
目の改善事項の指摘がありまし
た。なお、報告書の全文は埴町
HPに掲載しておりますので、
ご覧ください。

●問い合わせ
監査委員 ☎(43)2150

平成29年12月11日

埴町監査委員 石川 昭彦
埴町監査委員 小峰 由久

新刊案内



「初めてでもかんたん! 年中
使える手作りの通園通学グッズ」
(ブティック社)

入園入学準備はもちろん、ず
っと使える通園通学グッズを写真付
きで解説。定番の手さげバッグか
ら簡単な服まで幅広く紹介してい
ます。

【図書館の開館・休館情報(3月)】

■開館時間 火曜日から土曜日...午前10時から午後7時まで
日曜日・祝日 ...午前10時から午後5時まで

■休館日 5日(月)、12日(月)、19日(月)、22日(木)、26日(月)



「ねずみちゃん
とりすちゃん
なかよしの巻」

どい かや/作
(学研)

●ものがたり

ともだちってどんなこと? うれし
いことがあると教えなくなったり、お
いしいものを食べると一緒に食べた
くなくなったり。ねずみちゃんとりすちゃん
のお互いを思う優しい気持ちにあふれ
た絵本です。

図書館情報

3月の
テーマ

ともだちの本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマ
に関する本を集めたコーナーを設けていま
す。今月も、その中から一冊の本を紹介しま
す。なお、読みたい本が貸し出し中の場合、予
約もできます。(☎43-0808)

◆改善を要する事項(12項目)

(1) 財務事務に関する事項

① 領収証取り扱い不適

- ・現金収納用領収証の書損処理不可
- ・未使用用紙綴りの在庫管理不可(発行台帳なし)

② 町税ほか諸収入金に係る延滞金取り扱い不適

- ・諸収入金で、延滞金徴収の認識なく徴収実績皆無(条例違反)
- ・未収延滞金の調定および収入未済計上なし

③ 資金前渡支出の未精算(精算処理を怠ったもの)

④ 歳出科目の適用相違

- ・「委託料」を「補助金」で支出
社会福祉協議会への「心配ごと相談所事業」ほか委託料
観光協会への「山水花事業」委託料 ほか多数
- ・「工事費」を「委託料」で支出
湯遊ランドはなわのグラウンド・ゴルフコース整備工事
- ・管理委託先の消耗品を町所有の物品扱いで支出
湯遊ランドはなわのベッドカバー、座布団カバーほか

(2) 事業管理に関する事項

① 貸出物品の管理不適

- ・貸出用チャイルドシートの受払簿なく在庫数不明

② 重要書類管理不適

- ・権利証、契約書、覚書など長期効力のある書類の管理規則、
目録なし、保存年限、保管場所も不明、不統一

③ 高額消耗品(概ね1点1万円以上)の在庫管理不適

- ・受払管理簿なし

④ 所有権未登記土地の整理進捗遅延

- ・平成29年度整理実績71筆、監査時点未処理1548筆

⑤ 重要印の管理不適

- ・町長印などの保管状況不可、押印記録簿備付、記帳および
押印権者の指定要す(管理規則なし)

(3) 施設管理に関する事項

① 職場環境整備の必要性あり

- ・庁舎内トイレのシャワー付トイレ化、職員通用口、休憩室、
ロッカー室の改修など

② 整理整頓状況不可

- ・書庫、倉庫、物品庫内の不用品未処分、分類別状況不可

③ 分庁舎(旧東北電力事務所)の整理、活用検討要す

※ 公民館など(埴第1コミュニティセンター、西河
内分館)の委託先による整理整頓、清掃状況良好

台宿いきいき健康教室(2月8日)



血圧測定の後にはラジオ体操



棒体操で体を温めます



白熱のクロリティ大会

ボランティアスタッフ手作りの「認知症予防かるた」をする参加者とスタッフ(右)。1文字1回だけ使い、より多くの言葉を作ります。とても頭をつかうゲームでしたが、参加者は笑顔で楽しんでいました。



楽しく健康増進

平成30年2月8日(木)に開催された台宿いきいき健康教室では、介護予防ボランティアと保健推進員が中心となり教室が行われていました。この日参加したのは地域住民22人。まずは血圧測定をし、ラジオ体操、棒体操で体を温めました。その後、認知症予防かるた(1文字1回だけ使い、2文字または3文字の言葉を作るゲーム)では、より多くの言葉を作るために、チームで協力する姿が見られました。脳を活性化させた後は、チーム対抗のクロリティ。体を動かし、歓声上がる部屋の暖房は、いつの間にか消されています。教室は終始、笑い声が絶えず、地域の人たち同士でおしゃべりした

り、体を動かしたりして、和やかに楽しい時間となりました。

ぜひ教室にご参加ください

町では、平成30年1月末時点で、7つのいきいき健康教室、地域包括支援センターと社会福祉協議会が実施する7つのサロンが開設されています(詳細は下表のとおり)。概ね月1回程度の開催で、スタッフが地域住民の意向を確認しながら、それに合わせた教室を自主的・積極的に開催しています。楽しみながら行う健康づくりはもちろん、運動やゲーム、絵画・制作・陶芸など、その内容はさまざまです。各地区の特色があり、地域住民同士の交流をおし、参加者の楽しみ、生きがいづく

平成29年度「いきいき健康教室」「サロン」開催状況

名称	地区	回数	参加延べ人数	ボランティア延べ人数
上石井いきいき健康教室	上石井	9	68	22
台宿いきいき健康教室	台宿	9	174	23
前田いきいき健康教室	前田	7	43	9
真名畑いきいき健康教室	真名畑	9	53	16
中塚いきいき健康教室	中塚	8	90	19
あじさいサロン	西河内	7	139	12
友遊サロン	湯岐・木野反	9	141	8
すまいるサロン	板庭	9	61	11
げんきサロン	水元	10	124	12
なかよしサロン	東河内	10	116	10
蓮華サロン	上渋井	10	83	11
若草サロン(3カ月に1回)	大蔵・大畑	3	44	4
田代いきいき健康教室(冬期間のみ)	田代	3	30	3
那倉いきいき健康教室(冬期間のみ)	那倉	3	13	0

(平成30年1月31日現在)

問い合わせ

健康福祉課

☎(43) 2115
地域包括支援センター
☎(43) 2224

りになっていきます。植田地区でも2月から健康教室が開始されるなど、今後さらに拡充される予定となっています。まだ教室に参加していない方、教室やサロンに興味がある方は、ぜひご参加ください。



台宿いきいき健康教室参加者

☎星 フミさん
☎山本 サイさん

教室開設当初から欠かさず参加しています。みんなで集まって、おしゃべりができて、体も動かすことができるのでとても楽しいです。教室に参加してから、積極的になれたと思います。地域のみんなが集まることで、元気かどうか分かるし、いろんな体験ができてとてもいい刺激になっています。毎回、開催日が待ち遠しいです。

広がっています 介護予防

地域で助け合い 心も体も充実

誰もが、いつまでも住み慣れた我が家で元気に暮らし続けたいと思うものです。皆さんは、自分の健康を維持するためにどんなこと心がけ、どんなことをしていますか。町では、ボランティアと連携して、介護が必要な状態になるのを防ぎ、壮年期以降の健康増進と地域での仲間づくりのために町内各所で健康教室などを開催しています。台宿地区で開催されている「台宿いきいき健康教室」の様式を取材しました。

介護にならないために

基町の65歳の高齢化率は、平成30年1月末で34%を超えています。さらに、600人以上の方が介護認定を受けています。町内では、介護が必要な状態になるのを防ぎ、いつまでも健康的な生活を送ることができるよう、各地区でいきいき健康教室やサロンを開催しています。教室では、健康増進はもちろんのこと、地域での仲間づくりや楽しいゲームなどをとおして、認知症予防につながる取り組みも行っています。

欠かせないボランティアの力

各地区の健康教室では、保健推進員や民生委員の力が欠かせません。また、社会福祉協議会と協力して行った「介護予防ボランティア養成講座」を受講した皆さんが「介護予防ボランティア(へいきいきダリちゃん会)」を設立し、25人の方が、養成講座で学んだストレッチや筋力トレーニングの先生として、各地域で活躍しています。こうしたボランティアや参加者から地域の活力を感じることが出来ます。



はなわ スポーツクラブ通信

3月号

4月からの募集教室を紹介します♪

今回は幼稚園児・小学生対象の教室のご案内です。みなさんのご参加をお待ちしています。

キッズクラブ(園児・小学生向け)

日時：毎週月曜日 午後3時30分から(園児)
午後4時25分から(小学生)

場所：埴町営体育館アリーナ(7・8月：B&G プール)
幼児活動研究会(株)コスモスポーツクラブの専門指導員による教室です。7・8月は水泳教室を実施します。

アスレチッククラブ(園児・小学生向け)

日時：毎週木曜日 午後6時30分から
場所：埴町営グラウンド

(雨天時：埴町営体育館柔剣道場)
走る、跳ぶ、投げるなど、あらゆるスポーツの基本となる動作を中心に、楽しく身体を動かします。

いますぐ検索!

はなわスポーツクラブ

HP内ブログにて、日々の活動の様子をアップしています。

携帯電話からでもアクセスできます



ふれあい体操教室(園児・小学生向け)

日時：土曜日(月1回) 午後4時から

場所：埴町営体育館柔道場

マット運動、とび箱など、専門指導員による教室です。



サッカー教室(小学生向け)

日時：毎週火曜日 午後7時から
毎週土曜日 午前9時から

場所：埴町営グラウンド

友情を育み、ルールやマナーを身につけましょう。



バドミントン教室(小学生向け)

日時：毎週金曜日 午後4時30分から

場所：埴町営体育館アリーナ

基礎から学び、ルールやマナーを身につけましょう。



NPO 法人はなわスポーツクラブ

http://hanawa-fsc.jp

埴町大字埴字桜木町80(埴町営体育館内)

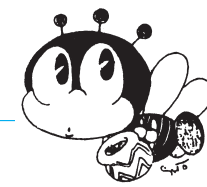
☎0247-57-6589 FAX57-6587

mail:hanawa.fsc@gmail.com

3月のなかよしルーム参加者募集♪

3月のなかよしルームは、これまでの活動の写真をまとめながら、お別れカレーパーティをします。楽しい思い出を作りましょう!

日時 3月16日(金) 午前10時から11時30分
場所 埴町公民館 2階和室
参加費 1家族300円(材料費)
持ち物 飲み物・食器・ごはん(カレー用)
申込先 埴町公民館 ☎43-0320



マナビィ はなわ

~埴町生涯学習だより~ 3月号

発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎43-2644

■埴町公民館

☎43-0320

『シニョーティングスター埴町雪合戦全国大会出場』
シニョーティングスター埴町(安達陽一代表)は、1月28日(日)に天栄村で開催された『雪合戦東日本大会2018』の一般の部で、4度目の優勝を果たしました。また、3月3日(土)から長野県白馬村で開催される全国大会『第5回日本雪合戦選手権大会』への出場が決まり、大会での活躍が期待されています。



講話に聞き入る参加者



参加者による記念写真

長寿学園「講義『二孝女物語』・閉講式」
平成29年度長寿学園の最終講座を、一般参加者との合同講座として2月22日(木)に行いました。青蓮寺(常陸太田市)住職の藤井智氏を講師に招き、『二孝女物語』について講話をいただきました。江戸時代、病で行き倒れた父を訪ね、2人の娘が、大分から青蓮

寺までの約1200kmを旅したという親孝行の実話に、聴講者は感銘を受けていました。
講座終了後は閉講式が行われ、秦公男教育長から皆勤賞と精勤賞(1回欠席)の表彰が行われました(受賞者は下記のとおり)。



全国大会に出場する選手の皆さん

皆勤賞 上妻悦子
高橋久子
宮崎礼子
生方ユキ子
根本ユキ枝
近藤久ノ
近藤治男
下重目正子
生田目正子
深谷礼子
精勤賞 二見由紀子
下重目正子
藤田タツ子
菊池ヨツ子
近藤久ノ
藤元敏子
小野瀬ヒロミ
金澤ふみ
八幡健一
※敬称略

学校支援ボランティア募集中

生涯学習課では、幼稚園・小中学校・福祉施設などで体験活動やボランティア活動の指導や補助を行う『学校支援ボランティア』を募集しています。自身の特技を生かし、地域のために活躍してみませんか。

現在、特に「読み聞かせ」や「授業参観時の託児」の活動ができる方を募集しています。登録は個人でも団体でも可能です。詳しくは、生涯学習課(43-2644)までご連絡ください。



託児ボランティアの様子(埴幼稚園)

絵本読み聞かせ講座開催 参加者募集

『自分らしさで届けよう!笑顔あふれる絵本よみかかせのコツ講座』

社団法人JAPANよみかかせ協会認定『絵本よみかかせセラピスト』の山田昭彦氏を講師に迎え、絵本の読み聞かせ講座『自分らしさで届けよう!笑顔あふれる絵本よみかかせのコツ講座』を開催します。どなたでも受講可能です。なお、準備の都合上、事前の申し込みをお願いします。

日時 3月17日(土) 午前10時から正午

場所 埴町公民館 第2会議室

費用 無料

準備物 筆記用具・飲み物
10分程度で読める絵本

※絵本は事務局でもご用意します。

申込み 生涯学習課 ☎43-2644



山田昭彦さんの読み聞かせ

こんな方にオススメ!

- ・ご家庭でお子様やお孫さんに読み聞かせをする方
- ・読み聞かせボランティアをしている方
- ・幼稚園や小学校などで子どもに読み聞かせをする機会のある方
- ・読み聞かせをしたことがなく、何からはじめたらいいかわからない方

埴町文化財めぐり

埴小学校・常豊小学校

2月7日(水)に埴小学校、9日(金)に常豊小学校の3年生が、社会科見学で町内文化財巡りをしました。

児童たちは、埴町文化財審議委員の解説を聞きながら、町指定文化財の薬王寺薬師堂(台宿)、常世観音堂(常世中野)、陸奥代官埴陣屋跡(本町)を見学し、町の文化財への理解を深めました。



常世観音堂で天井画を見学する児童

2月のなかよしルーム
『チョコスイーツ作り』
2月16日(金)の『チョコスイーツ作り』には、3家族6人が参加し、親子で楽しくスイーツ作りを楽しみました。パナナやクッキー、マシュマロなどをチョコレートにつけて食べると、砕いたクッキーに生クリーム入りのチョコを流し、トッピングを加えると、サクサクとした歯ごたえのクッキーチョコができました。その後は、参加者同士で仲良く会話をしたり、遊んだりして、和やかな雰囲気の中での楽しい会となりました。

情報くらしの報

◆埴町役場の電話番号（代表）
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116
◆町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
◆町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】

総務課	43-2111
町民課	43-2113
	43-2114
健康福祉課	43-2115
包括支援センター	43-2224
	43-2227
まち振興課	43-2112
	43-2118
まち整備課	43-2117
生活環境課	43-2148
会計室	43-2149
埴保育園	43-0377
議会事務局	43-2150
農業委員会	43-2119
学校教育課	43-4050
生涯学習課	43-2644
公民館	43-0320
図書館	43-0808
給食センター	43-0188
東白衛生組合	43-0378

募集

福島県警察官

福島県警察本部

福島県警察官の採用候補者試験を実施します。この試験は、平成30年10月1日採用に応募される方を対象とした試験です。

- 採用予定人数 30人程度
- 警察官A（男性・一般）
- 警察官A（女性・一般） 5人程度

受験資格

昭和59年4月2日以降に生まれた男女で、大学を卒業した者または平成30年9月末日までに大学を卒業する見込みの者。もしくは、人事委員会がそれと同等の資格があると認める者。

受付期間

平成30年3月19日（月）

相談

東北二斉 B型肝炎訴訟

健康福祉課

B型肝炎訴訟とは、幼少時の集団予防接種により、B型肝炎に感染したと認められる患者さんに対し、病態に応じて給付金などが支払われる制度です。東北各地の弁護士が結成した弁護士団が、無料で電話相談会を実施します。

日時 平成30年3月19日（月）

おしらせ

問い合わせ

福島県財務事務所

平成30年4月から無期労働契約への転換申し込みが本格化します
福島県雇用労政課

無期労働契約への転換とは、有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えたときは、労働者の申し込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換できるルールのことです。通算5年のカウントは、平成25年4月1日以降に締結した有期労働契約から開始します。対象となる方は、雇用されている方のうち、原則として契約

相談

学生納付特例の手続きはお済みですか

日本年金機構

学生の皆さま、学生納付特例の手続きはお済みでしょうか。学生納付特例制度は、所得が少ない学生の方が、万が一の病气やけがで障害が残った場合でも年金制度から保障が受けられるよう、申請により保険料の納付が猶予され、障害年金に備えられる制度です。学生の方の年金権確保にかかると重要な手続きですので、ご自身の年金について

問い合わせ
県南地方振興局県税課
☎0248(23)1519

問い合わせ
福島労働局雇用環境・均等室
☎024(536)4609

身体障がい者のための自動車税には減免があります

県南地方振興局

身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳などの交付を受けている方のために使用される自動車税で、一定の要件に該当するものは、申請により自動車税が減免されますので、平成30年5月31日（木）までに減免申請の手続きをお願いします。なお、減免となる障がい範囲、申請手続きの詳細については、お問い合わせください。

最低賃金、確認しましたか。
平成29年10月1日から
福島県最低賃金が改定されています。

〈時間額〉 **748円**

雇う上でも、働く上でも最低限のルール。
使用者も労働者も必ず確認しましょう。

ご確認ください（障害年金は、在学中のスポーツのけが、病气や事故などに備えられます）。

問い合わせ
ねんきん加入者ダイヤル
☎0570(003)004
※平日午後7時まで
日本年金機構
白河年金事務所
☎0248(27)4161
※平日午後5時15分まで

おくやみ申し上げます

1月16日から2月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
藤田 ウメ ㇿ	89歳	川上
田谷 清吉 ㇿ	97歳	伊香
遠藤 トヨ ㇿ	84歳	板庭
芳賀 淳 ㇿ	86歳	大町
藤田 フジエ ㇿ	84歳	本町
青砥 高知 ㇿ	79歳	台宿
櫻岡 國洋 ㇿ	76歳	常世中野

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口に申し出てください。

町が独自に調査した放射線測定値を報告します

(町内35カ所)

片貝分館	折籠集会所	殿畑集会所入口	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	単位：マイクローシーベルト/時間
2/8 0.07	2/8 0.07	2/8 0.09	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	
埴町役場	西河内分館	折籠集会所	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	
2/8 0.07	2/8 0.07	2/8 0.09	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	
道の駅はなわ	堀越集会所	殿畑集会所入口	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	
2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.07	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	
上洪井集会所	小高集会所	石堀子集会所	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	
2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	
台宿分館	東河内分館	矢塚集会所	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	
2/8 0.08	2/8 0.09	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	
稲沢集会所	一本木集会所	那倉分館	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	
2/8 0.09	2/8 0.09	2/8 0.07	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	
上石井分館	中塚集会所	大平・大竹正藤さん宅入口	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	
2/8 0.08	2/8 0.09	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	
吉成運送第2倉庫前	笹原地区公民館	那倉呼石入口バス停前	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	
2/8 0.09	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	
伊香分館	川上四区集会所	田代権現堂	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	
2/8 0.09	2/8 0.10	2/8 0.09	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	
古宿屯所前	大蔵分館	田代分館	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	
2/8 0.09	2/8 0.09	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	
高城地区公民館	前田集会所	丸ヶ草分館	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	
2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	
真名畑分館	木野反分館	単位：マイクローシーベルト/時間	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	
2/8 0.09	2/8 0.07		2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	
常豊地区公民館	湯遊ランドはなわ	地上1階で測定	石堀子集会所	矢塚集会所	那倉分館	那倉呼石入口バス停前	田代権現堂	丸ヶ草分館	
2/8 0.07	2/8 0.07		2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.07	2/8 0.08	2/8 0.10	2/8 0.08	

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ 日立アロカ TCS172
※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。

皆さまのおかげです。

— 広報1枚写真・佳作 組み写真・佳作 —

各市町村の広報紙を審査する「第63回福島県市町村広報コンクール」が、1月25日（木）福島市で開催されました。その結果、広報はなわ2月号の表紙写真（撮影：埴幼稚園）が、1枚写真部佳作に、8月号に掲載した「伊香おすわさま」が、組み写真の部佳作に選ばれました。

この受賞は、町民皆さまのご協力のためです。これを励みに、より一層皆さまに愛される広報紙を目指してまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。



▶1枚写真部で佳作を受賞した平成29年2月号表紙



▲組み写真部で佳作を受賞した「伊香おすわさま（平成29年8月号）」

Town Topics



サポーターの証「オレンジリング」を手にする埴工高の生徒ら

広がる 支援のオレンジリング

— 埴工高1年生が「認知症サポーター養成講座」受講 —

2月8日(木) 埴工高1年生(54人)が認知症サポーター養成講座を受講しました。1月25日(木)に高齢者疑似体験で、高齢者の視点や体の動かしづらさなどを体験し、この日は認知症について学びました。町包括支援センター青砥喜代美さんが講師となり、DVDで認知症についての正しい知識や予防方法などを身に付けました。受講後、サポーターの証である「オレンジリング」が生徒らに配られ、今回新たに誕生した54人を含め、町の認知症サポーターは647人になりました。

卒業記念の楽しい給食

— 埴中学校3年生がバイキング給食 —

2月9日(金) 埴中学校3年生(74人)を対象にしたバイキング給食が、同校多目的ホールで行われました。埴町学校給食センターが「いつもとは違う形で給食を味わって、中学校生活の思い出に残る給食にしてほしい」と願いを込めて実施され、今年で7回目となりました。メニューには、いなりずしやクリームサンド、肉団子やティラミスなど全15種類が並び、生徒たちは、友達と仲良く会話しながらバイキング給食を楽しんでいました。



思い出に残る楽しい給食となりました

体力向上プロジェクトが評価

— 埴小学校が「ふくしまっ子元気大賞」表彰受賞 —

2月21日(水) 埴小学校が「ふくしまっ子元気大賞」を受賞しました。児童の体力向上に向けた取り組みが顕著で、特色が認められた学校が表彰され、県内でも15校のみの受賞です。同校は「やりましょう埴小! ワンランクUP!」と題し、火曜・水曜・木曜の業間に10分間のスポーツタイムを設けたり、毎朝20秒間のストレッチ運動を全校一斉に行ったりしています。鈴木雅人校長は「児童の体力向上のため、日頃から継続してきた取り組みが認められてうれしいです」と受賞の喜びを語りました。



受賞の報告に訪れた埴小学校の鈴木雅人校長(右から②)



講話をする大山重敏さん 委嘱状を受け取る木村澄男さん(左)

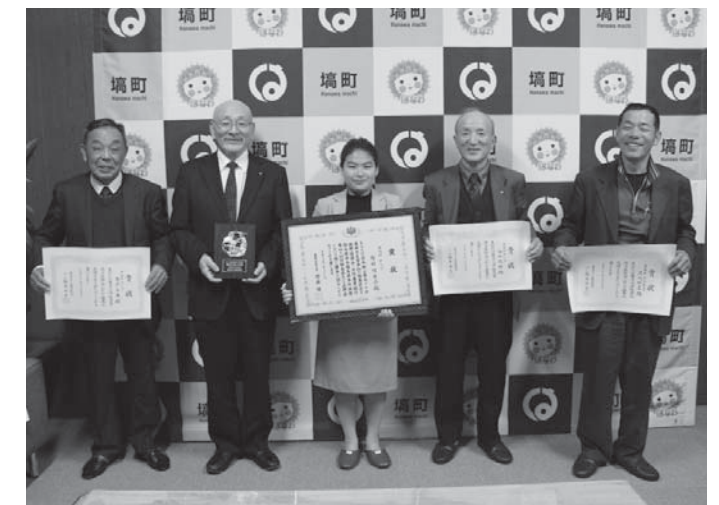
埴町生活支援体制整備推進協議会(敬称略)

会長	木村 澄男	委員	遠藤 勢子
副会長	多勢 麗子		金澤 壽子
委員	青砥 ハツ子		鈴木 雅人
	藤田 礼子		西郷 勉
	高澤 和子		藤田 久美子
	鈴木 美香	青砥 喜代美	

はなわのダリアが受賞ラッシュ

— 第44回福島県花き品評会で各賞受賞 —

1月26日(金) 第44回福島県花き品評会に出品したはなわのダリアなど6点が金賞などを受賞しました。審査会は昨年9月に行われ、県内各JAから出品された174点の中から、地域おこし協力隊の有村明希子さんの作品が見事に金賞(農林水産大臣賞)、渡邊松吉さん(片貝)が銀賞と銅賞、石井とし子さん(湯岐)が銀賞、白坂政昭さん(上渋井)と本多永典さん(真名畑)が銅賞を受賞しました。はなわのダリアは2年連続の金賞受賞となり、有村さんは「これからもダリアづくりに励んでいきたい」と受賞の喜びを語りました。



はなわのダリアが高い評価を受けました



福島県民の警察官に選ばれた草野邦也巡査部長(左から②)

地域住民との厚い信頼関係が評価

— 笹原駐在所主任・草野邦也巡査部長が福島県民の警察官を受賞 —

2月16日(金) 県民が安全・安心に暮らせるよう、昼夜を問わず職務に精励した警察官を顕彰する「第33回福島県民の警察官」に選ばれた棚倉警察署笹原駐在所主任の草野邦也巡査部長への表彰式がホテル辰巳屋(福島市)で行われました。草野さんは、昭和59年4月に巡査を拝命し、平成24年から笹原駐在所で勤務。街頭活動などにより児童らの交通安全に尽力するほか、きめ細やかな対応が、地域住民と強固な信頼関係を築き、厚い信頼を得ていることなどが評価されての受賞となりました。

まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。取材に伺います。
※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課 ☎ 43-2111 までご連絡ください。



このコーナーでは、東京塙会の皆さんの住む街のことや近況について紹介しています。

私の住む街Now

藤田 重美さん

東京都足立区在住(東河内出身)

-Vol.37-

アイ・ラブ・はなわ

このたび、東京塙会に入会いたしました藤田重美と申します。今年で64歳になり、東京都足立区で建設業を営んでいます。

お祭り大好き人間で、おみこしの担ぎ手として各地に出向いています(勝手ながら、祭りははなわに「はなわ」の文字を入れさせていただきました)。

私の住んでいる街は、長年、公共交通機関の空白地域でしたが、モノレール方式の日暮里舎人ライナーが開通し便利になりました。

そんな私は、東日本大震災が起きたとき、何か支援することがないかと考え、復興祭をやってはどうかと思い立ちました。そこで、

おみこしの仲間たちと相談しながら、NPO法人を立ち上げ、行政とも調整を重ねて復興祭をスタートさせることができ、翌年からは近くの舎人公園で毎年開催しています。

去年の3月には、年々規模が拡大する中で第7回目の復興祭を実施し、引き続き、集まった募金を被災地に寄附することができました。

復興祭にあたっては、塙町まち振興課をはじめ、お手伝いの皆さまにご協力いただき、産地直売所のテントを設置し、ご来場者の方々に塙町のPRを兼ねて、採りたて野菜や手作りのお惣菜などを並べ、毎年ご好評をいただいています。

今年の開催日は3月18日(日)、会場となる舎人公園での復興祭

に、ぜひお越しください。

私も塙町を離れ長い年月が経過しましたが、小さなころの山や川で遊んだ記憶がとても懐かしく、東河内の同級生や後輩、さらには今年廃校となる常豊小学校の旧友たちと、年に何度か上野や銀座などで待ち合わせ、懇親を深めています。

年月が過ぎ、年齢を重ねるほどに、故郷はかけがえのない場所であり、応援したいという気持ちが強くなっています。実家に帰るたび、塙町がもっと元気になってほしいと思います。

そこで、皆さんにお願いがあります。私たちは故郷を離れた身でありながら、塙町を応援する知恵や気持ちを強く持っていますので、皆さんもどうぞ塙町の良さを再認識し、後世に伝えていく取り組みを活性化させていただきたいのです。

地方創生や活性化が叫ばれて久しいですが、地元で長年暮らしている皆さまと共に、塙町出身者である私たちが連携し、ますます塙町を盛り上げていきたいと思っておりますので、なにとぞよろしく願いいたします。

【次回は、東京都練馬区在住の村野恵子さんです。】

随想リレー

お待ちかね！
あなたの出番です。

-Vol. 340-

ほし ひろあき
星 浩章さん(大町)

職 業：電気工事
趣 味：車内カラオケ・
ゴルフ・サッカー
好きな言葉：適当



Hoshi Hiroaki

「ありがとう(第1回)」

早いもので、塙に生まれ35年が経ちました。振り返ると、これまで多くの人たちに支えられ、助けられた35年間だったと感じています。今回は、これまで一番多く私に関わってくださった家族へ、なかなか言う機会や場面ありませんので、この場をお借りして、感謝の言葉を送りたいと思います。

家族へ

私を産んでくれ、私が出す無理難題に文句も言わず完璧に承えてくれる母。私が迷った時に、自分の背中で、私の生きていくべき道を示してくれる父。厳しくも優しく、私に仕上げや厳しさを教えてくれる祖父。そして、私が困難にぶつかった時、いつも逃げ道となってくれる祖母。仕事やさまざまな団体活動で、遅く帰宅し、家を空けることが多い中で、家の中を守り、2人の子どもたちをしっかりと育ててくれている妻。疲

れて帰宅した時や辛いことがあった時に、その笑顔で私を癒してくれる子どもたち。

家族の支えがあって、ここまでやってくることができました。本当にありがとうございます。そして、これからも家族のみんなに支えられ、私が支えていけるよう努力していくので、これからも変わらず、よろしくお願ひします。

本来であれば、私に関わってくださり、面倒を見てくださった職場の皆さまや地元の仲間、先輩、後輩などへの感謝の言葉も書かせていただきたいところではありますが、そのためにも、引き続き来月号も書かせていただくか、5ページくらいの特集を組んでいただかないと、残念ながら足りません！ですので、それはまた次回ということでご勘弁いただければ幸いです。

それでは皆さま、次回の第2回をお楽しみに！

【次回は藤田祥矢さん(柳町)です】

春季全国火災予防運

火の用心 ことばを形に 習慣に

3月1日(木)から3月7日(水)までの7日間、春季全国火災予防運動が行われます。この時期は、空気が乾燥し、風が強く特に火災が発生しやすくなります。毎年、畑・水田などの土手で火入れやゴミを焼却し、強風に煽られ家屋や山林などへの延焼が拡大する火災や、山菜採りなどでのタバコの不始末による火災が多く発生しています。火の取り扱いには十分に注意し、火災を出さないようお願いします。

■問い合わせ 榎倉消防署塙分署 ☎43-1219

こんにちは赤ちゃん

1月16日から2月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
戸井田大鳳くん	直人	莉奈	1/8	川上
吉田厚太くん	健一	恵	1/12	湯岐
鈴木柚凧ちゃん	勝仁	祥子	1/17	堀越
星琴音ちゃん	勇樹	和	1/17	上渋井
近藤柚利くん	広典	楓	1/23	川上
鈴木咲舞ちゃん	政寿	舞	1/25	台宿

下重諒人君 (常豊小2年生)

青少年読書感想文全国コンクールで最優秀賞 (内閣総理大臣賞) を受賞

■小学校低学年の部で見事に最優秀賞を受賞

全国から430万点以上の応募があり、各都道府県から推薦された作品を審査する第63回青少年読書感想文全国コンクールで、下重諒人君(常豊小2年)が、最優秀賞にあたる「内閣総理大臣賞」に輝きました。下重君は、課題図書「アランの歯はでっかいぞこわーいぞ(ジャーヴィス作・青山南訳/BL出版)」を読み「友だちっていいな」と題して、感想文を書きました。

自慢の歯でジャングルのみんなを怖がらせていた主人公アランが、実は入れ歯だったことがばれて自信を失う姿が、緊張すると泣いてばかりだった1年生の時の自分と重なりました。そんな自分に自信を与えてくれたのは、幼稚園から一緒の同級生たち。困っている子の話を聞いて、アドバイスをする下重君を「諒人君は聞き方名人!」と褒めてくれたのです。それから「自分にもできることがある」と自信を持てるようになりました。

友達に教える得意科目の算数では「自分だけじゃなく、友達全員が分かった時が一番うれしい」と言う。友達役に立てることで、大きな歯を使い仲間の役に立つアランの新しい姿が、前より幸せそうに見えました。

4月からは塙小学校へ。仲間の役に立つ喜びを知った下重君は、これからも自信を持って前向きに進みます。



内閣総理大臣賞を受賞した笑顔が素敵な下重諒人君

友だちっていいな

常豊小学校二年 下重諒人

ぼくだったら、本のだいた名を「アランの歯は入れ歯だぞ、すてきだぞ」にするなあ。だって、あんなにもみんなのやくにたつりつばな歯をもっているのは、アランだけだもの。その歯の本当のやく立て方を教えてくれたのが友だちってこともすてきだね。お話のさいしょから入れ歯ってばらしたら、アランにおこられちゃうかもしれなけれどね。

おどろかしてばかりのアランより、今のアランの方がしあわせそうだよ。もちろん、入れ歯がばれた時はとてもはずかしかったよね。でも、ばれてよかったと思うんだ。だってね、みんなとなかよくなれたし、「アランはごきげんです。」じゃなくて、「アランもごきげんです。」にかわったんだもん。アランもってことは、みんなもってことでしょ。ぼくも、さん数の問だいがじぶんだけ分かってもちよっとしかうれしくないよ。二年生六人ぜんいんがわかった時が「ばんうれい。みんなであわせな気もちになれるっていいことだね。アラン、友だちを大切にしよう。もちろん、ぼくも大切にしよう。」

から。」って言った時、ぼくはとてもかなしかったんだ。かわいそうって思った。アランはあんなにみんなをおどろかせてたのしんでいたのに、本当はじぶんにしんがないんだって。ぼくも、同じようなことがあったよ。一年生の時のぼくは、ないてばかりで、とくいなことがなかったんだ。でも、「諒人くんは聞き方名人だよ。」って、友だちが言ってくれたから、ぼくにもできることがあるんだってうれしくなった。そこからぼくはじしんたつぶり。だって、聞き方名人だもん。だから、アランがかみを切ってあげたり、歯のみがき方を教えてあげたりしているのを見て、よかったなあって思ったよ。じぶんのとくいなこと友だちのやくに立てるってうれしいもんね。

● 休日の当番医

3月4日(日)	塙厚生病院 ☎ 43-1145	3月25日(日)	金澤医院 ☎ 46-2312
3月11日(日)	木村医院 ☎ 46-3528	4月1日(日)	和田医院 ☎ 33-2012
3月18日(日)	あらまちクリニック ☎ 33-8018	4月8日(日)	大木医院 ☎ 33-2424
3月21日(水)	つちやクリニック ☎ 43-2250	4月15日(日)	深谷クリニック ☎ 33-3223

● 今月の納税等

町 県民税 随期
国民健康保険税 随期
後期高齢者医療保険料 随期
介護保険料 随期
納期限 4月2日(月)
◆口座振替日は3月26日(月)です。

● 町の人口 9,002人(2月1日現在)

男性 4,434人(+1) 世帯数 3,313世帯(+4)
女性 4,568人(-3) ()内は前月比
※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

思いと技術が凝縮したベンチが寄贈



1月30日(火)に、塙工高の生徒3人(櫻岡蓮さん、寺内由崇さん、田代勇さん)が課題研究で製作した木製のベンチ4台を東日本旅客鉄道(株)常陸大子駅に寄贈しました。県が主催する『新「ほっと」スペース創出事業』を利用し県産材で作られました。寄贈された木製ベンチは、塙駅下りホームに設置されています。

編集後記

▼町がウッドスタート宣言をしました。木育キャラバンなどを取材した時も感じたのですが、木のおもちやで遊んでいる子どもたちはとてもいい笑顔をしています。とても手触りがよく、温もりを感じることができるとは「木」ならではの魅力です。皆さん、木のおもちやで存分に遊んでください。▼広報コンクールの1枚写真部と組み写真部で佳作を受賞することができました。これもひとえに、素敵な笑顔や一生懸命な姿を見せてくれた皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。(松)

発行・編集／塙町役場〒963-1549
印刷／総務課 福島県東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地 FAX(02247)43121